



第40回 ユニセフ ハンド・イン・ハンド募金を コープみらいちばエリア各会場で実施します!



© UNICEF/UN0160503/Soares

(公財) 日本ユニセフ協会の呼びかけで、秋～年末にかけて全国各地で『ユニセフ ハンド・イン・ハンド募金』が一斉に行われます。コープみらい千葉エリアも下記の日程・会場で実施します。皆様のご協力をお願いします。

今年のテーマ 「すべての子どもに5歳の誕生日を」

世界では約5秒にひとりの子どもたちが予防可能な原因で5歳の誕生日を迎える前に命を落としています。世界のどこに産まれても尊い命。その一人ひとりに名前があり、家族があり、未来があります。先進国に生まれていけば防げたはずの感染症や下痢、栄養不良などで犠牲となる子どもの多くは、途上国の貧しい地域や紛争地帯、医療施設のない辺境の村など、劣悪な環境で必死に生きる子どもたちです。ユニセフは、世界中のすべての子どもが生まれた国や境遇に関係なく等しく守られるように、総合的な支援活動を地域の人々と一緒に行っています。

昨年の様子



日程	時間	会場
11月 3日(土・祝)	9:00~16:00	袖ヶ浦市民会館まつり
11月13日(火)	10:00~11:00	コープ薬円台店
11月18日(日)	10:00~12:00	コープ八千代店
11月18日(日)	10:00~12:00	コープ鎌ヶ谷店
11月18日(日)	10:00~14:00	道の駅多古 あじさい館
11月19日(月)	10:30~11:30	コープ市川店
11月24日(土)	10:00~12:00	コープ新松戸店
11月27日(火)	10:00~12:00	コープ東深井店
12月 2日(日)	10:30~12:30	コープ南流山店
12月 5日(水)	10:00~12:00	コープ花見川店

問い合わせ

コープみらい千葉県本部 参加とネットワーク推進部
TEL 0120-925-036 (9時~18時 土・日・祝日休み)

Q ハンド・イン・ハンド募金って何?

A 世界の子どもたちの幸せと明るい未来を実現させるため、市民一人ひとりがボランティアとして参加する身近な国際協力活動です。1979年の「国際児童年」に始まり、今年で40回目を迎えます。

【出典:(公財)日本ユニセフ協会資料より】

募集

Welcome UNICEF 知ることから始めよう デジタル世界の子どもたち

～スマートフォン普及以降の状況から～

主催:千葉県ユニセフ協会
後援:千葉県 生活協同組合コープみらい 他



スマートフォンなど多様なインターネット接続端末の登場により、青少年のインターネット利用環境が急速に変化しています。これらを有効利用することは私たちが暮らしていく中で大変重要なことです。反面、使い方を誤ると、犯罪被害にあったり、ネット依存にもなりかねません。今回のWelcome UNICEFでは、メディアリテラシーの第一人者であり、学級経営やいじめに関しても研究、NHKテレビなどのコメンテーターとしても活躍されている千葉大学教育学部 藤川大祐教授を講師にお迎えして、子どもたちをトラブルから守るため、私たちが心がけていくことなどを教えていただきます。



- 日 時 **11月17日(土)**
13時30分~15時30分 (受付開始 13時)
- 会 場 千葉大学 けやき会館 大ホール
千葉市稲毛区弥生町1-33
JR西千葉駅から徒歩7分 京成みどり台駅から徒歩8分
- 募集人数 300人
- 参加費 無料 託児 なし
- 受付期間 **10月27日(土)~11月15日(木)まで** ※定員になり次第締め切ります。
- 申し込み方法 住所、名前(ふりがな)、電話番号、FAX番号を明記の上、電話、FAX、またはホームページからお申し込みください。



千葉大学教育学部教授 藤川大祐氏

申し込み・問い合わせ **千葉県ユニセフ協会** 千葉市若葉区桜木北2-26-30 コープみらい千葉エリア桜木事務所本館
TEL 043-226-3171 (平日10時~16時) FAX 043-226-3172

千葉県ユニセフ協会

検索

【ひったくり! 防止 ちばカエル作戦】

コープみらいは誰もが安心してらせる地域づくりに取り組んでいます。その一環として、千葉県と協力して暮らしに関する情報をお知らせします。



ひったくりが多発! あなたも狙われています。ひったくり被害を防ぐため、次の4つの作戦を実践しましょう!



千葉県からのお知らせ

チーパくん

① バッグはタスキにかけカエル

- バッグを手に持っている、犯人から狙われやすく、危険です。
- タスキ掛けにかけて、バッグを守りましょう。

③ バイクの音にはふりカエル

- ひったくりは8割がバイクに乗った犯人です。
- 振り返り、顔を見ることにより、犯人はひったくつことをあきらめます。

みんな気を付けてケロ!



② 手荷物は歩道側にもちカエル

- 車道側の荷物は、バイクに乗った犯人から簡単にひったくられてしまいます。
- 車道走るバイクの反対側に荷物を持ちましょう。

④ 自転車のカゴにはカバーをつけカエル

- ひったくりの約半数は自転車のカゴからの被害です。
- 自転車のカゴに防犯カバーを付けることで、荷物と自分自身を守りましょう。



問い合わせ **千葉県環境生活部 暮らし安全推進課 防犯対策推進室** TEL 043-223-2333